

平成25年度第1回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成25年4月17日(水) 13時開会14時30分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

3. 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

会長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理事 杉山 博 遠藤喜徳 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監事 鶴田忠男 蓮池康彦

事務局長 村松光康

理事9名全員出席により理事会は成立。

(2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

4. 議 事

(1) 平成25年度定時社員総会と運営について

事務局より、定時社員総会資料とその運営について説明があり、原案通り承認された。

(2) 委員会規程の一部改正について

静岡県下水道設計業協会が解散する事になったため、技術委員会の中に「上・下水道部会」を設けること、従来、理事が部会長につくことになっていたが、今回は時間的な制約もあるため、単独部会長とし、あわせて、事務分掌も定めること等を骨子とした規程の一部を改正することについて承認され、平成25年4月1日から施行することとした。

(3) (社)砂防学会研究発表会「静岡大会」への応援について

4月11日付で、実行委員長より応援要請を受けたため、事務局で服部副会長・総務委員長と協議し、主として、静岡市内の11会社に協力していただき、5月28日(火)に12名、5月29日(水)に6名、5月30日(木)に8名の計26名を派遣することとし、提案したところ原案どおり承認された。これを受けて、各会社に対し、協力要請をすることとなった。

- (4) 「上・下水道部会」設置に伴う会員名簿の印刷について
「上・下水道部会」を設置することにより、最小限の部会員の変更と文言の変更を原案どおりとすることが承認され、印刷する事とした。
- (5) 平成 25 年度理事会開催について
平成 25 年度の理事会は、4 月 17 日(水)に続き、6 月 28 日(金)、7 月 26 日(金)、9 月 20 日(金)、11 月 15 日(金)、1 月 17 日(金)、2 月 21 日(金)、3 月 14 日(金)の計 8 回実施することになった。
- (6) 報告事項
- ア. 東名開発(株)への会員資格喪失に伴う退会通知について
前回の理事会決定に基づき 3 月 21 日付で退会届を発送したところ、「宛先人不明」により 3 月 25 日(月)に返還され、受理した。
- イ. (社)砂防学会研究発表会「静岡大会」概要集への広告申込について
前回の理事会で承認された広告掲載については、3 月 25 日に申込書を提出した。
- ウ. 木犀会会員名簿について
平成 25 年 3 月末日に 14 名が退会し、4 月に 5 名が入会した。その結果、本年度の木犀会会員は 63 名(27 社)との報告がなされた。
- (7) その他
- ア. 4 月 17 日の朝、静岡県建設技術監理センター 森田主査が平成 25 年度の静岡県土木技術職員研修の講師派遣の依頼文を持参の上、来局された。協議の結果、6 月 11 日(火)の「リスク管理・危機管理と BCP」については、県の要望通り、昭和設計(株) 岩田技師長 に講義をお願いすることとした。又、11 月 7 日他 3 日間の「橋梁点検・補修設計研修」の講師については、技術研究部会で検討の上、人選してもらうこととした。
- イ. 国土交通省県内事務所長との意見交換会について
服部副会長が静岡国道事務所に出向き、6 月下旬開催の方向で検討を依頼しておったところ、4 月 16 日(火)になって笠井総務係長から事務局へ、「所長から、前回の内容程度で開く必要があるか疑問といわれたので、どなたか所長に会って、直接説明してほしい。」との連絡が入った。そのため、対応を今後検討することとした。
- ウ. 齋会長から、「岩田元静岡県交通基盤部理事が会社に見えて、本年度も昨年度に引続き、4 団体による県への陳情を進められたので、前向きに考えたい。」との説明がなされた。

以上をもって第 1 回理事会を 14 時 30 分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成25年4月17日

議長・代表理事 齋 秀 ⑩

監事 鶴田忠男 ⑩

監事 蓮池康彦 ⑩